

檜原村エコツーリズム推進全体構想について

■作成の目的

東京都の西部に位置する檜原村は、面積の80%が秩父多摩甲斐国立公園内にあり、周囲を標高1,000m程度の山稜に囲まれた豊かな自然環境を有している。

その自然環境や自然との関わりから生まれた村の歴史・文化資源を持続的に保全し、同時にその積極的な活用を通じて、活力ある観光地域づくりの実現を図るため全体構想を作成。

■全体構想の概要

- 名称 檜原村エコツーリズム推進全体構想
- 協議会名 檜原村エコツーリズム推進協議会
(檜原村、檜原村自治会連合会、檜原村観光協会、あきる野商工会、秋川農業協同組合、秋川漁業協同組合、檜原村文化財専門委員会、西東京バス株式会社ほか)
- エコツーリズムを推進する地域：檜原村全域

■主な自然観光資源

- ・三頭山みとうさんのブナ林、クマタカ、ツキノワグマ、カジカ、ヤマメ、熊野神社の杉、人里のしだれ桜、神戸岩、弘沢の滝、天狗滝、綾滝、奥多摩三山など

■主なエコツアー（今後実施）

- ・貴重な植生、巨樹、野草などを楽しむエコツアー
- ・四季折々の滝を巡るエコツアー
- ・川や沢を使ったエコツアー
- ・祭りや伝統芸能を体験するエコツアー など



三頭山のブナ林



郷土芸能(式三番)



MTBを利用したツアー



弘沢の滝



神戸岩



人里のしだれ桜